入 院 診 療 計 画 書

徳島市民病院

（ID:　　）
患者氏名　　様
病名　新生児仮死（軽度）

経　過	入院時	入院後の経過	退　院
日　時	入院当日	数日間	1～2週間
入院から退院までの経過について	出生前後に赤ちゃんにストレスが罹り、出生時に呼吸ができなかったり、心臓が十分に動かないために全身チアノーゼを来したり、筋緊張の低下を来す場合を新生児仮死といいます。	軽症の場合は数日後には症状が改善し、呼吸状態や哺乳力などが安定してきます。	状態が安定し、哺乳力が良好であれば、赤ちゃんの状態により退院を考慮します。後遺症については定期的にフォローアップしていきます
治　療	長期間点滴が必要な場合は、中心静脈を確保することがあります。 状態により対応します。必要と判断されれば保育器に収容し酸素投与を行ったり、点滴や心臓や痙攣のお薬を投与することもあります。重症な場合、人工呼吸管理を行うことがあります。黄疸や感染症などを合併することもあります。		
処　置	赤ちゃんの症状を考慮して適宜対応させていただきます。		
検　査	血液検査、超音波やレントゲンなどの画像検査、細菌・ウイルス検査などを経過や症状を考慮して行います。		
安 静 度	コット（赤ちゃん用のベッド）または保育器で管理します。		
食　事	状態により、母乳やミルクを適量与えます。経腸栄養が十分に行えない場合は、点滴を行います。		
清　潔	状態により、沐浴または清拭等で対応します。		
排　泄	赤ちゃんに不快な思いをさせないように注意して、適宜おむつ換えを行います。		
患者さん及び家族への説明	入院中、必要に応じてお話させていただきます。（「検査や手術などの前後」、「病状の経過」、「今後の方向性」等）		
患者様および、ご家族のご要望			
特別な栄養管理の必要性	□ 有　□ 無　（どちらかにチェック）		

主治医：　　印

担当看護師：

本人・家族

注1　病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって、変わり得るものです。
注2　入院期間については現時点で予想されるものです。